

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公開番号】特開 2004-168889 (P2004-168889A)

【公開日】平成 16 年 6 月 17 日 (2004.6.17)

【年通号数】公開・登録公報 2004-023

【出願番号】特願 2002-336384 (P2002-336384)

【国際特許分類】

C 0 8 F 2/44 (2006.01)

C 0 8 F 2/18 (2006.01)

C 0 8 F 265/06 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 2/44 C

C 0 8 F 2/18

C 0 8 F 265/06

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

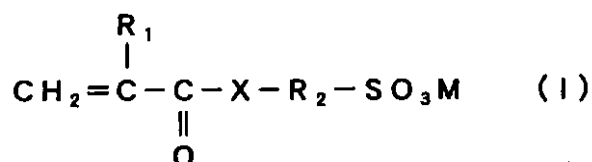
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】一般式 (I) で示される単量体を構成成分とする重合体 (A) の存在下で、単量体混合物を懸濁重合して得られる酸基含有ビニル系共重合体を有する水性組成物。

【化 1】



(式中、 R_1 は H、又は CH_3 、 R_2 は炭素数 1 ~ 10 の炭化水素、X は O、NH、又は $\text{N}(\text{CH}_3)$ 、M は H、Li、Na、K、又は NH_4 を示す。)

【請求項 2】さらに、塩基性化合物を添加して得られる、請求項 1 記載の水性組成物。

【請求項 3】重合転化率が 90% 以上となった時に、塩基性化合物を添加して得られる、請求項 2 記載の水性組成物。

【請求項 4】塩基性化合物の添加後、さらに、水溶性重合開始剤を添加し重合して得られる、請求項 2 記載の水性組成物。

【請求項 5】酸基含有ビニル系共重合体が水性溶媒中に溶解している、請求項 1 記載の水性組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】